



[野菜部門]

[農業研究所ホームページへ](#)

3. 準高冷地で高温期に中枯れが少ない加工・業務用キャベツ品種「藍天」

[要約]

「藍天」は、準高冷地の加工・業務用キャベツの夏どり栽培において、高温期にも結球部の中枯れ（チップバーン）が少なく、8月から10月上旬の収穫で高い可販株率、収量が得られる有望品種である。

[担当] 岡山県農林水産総合センター農業研究所 高冷地研究室

[連絡先] 電話 0867-66-2043

[分類] 技術

[背景・ねらい]

県北部の準高冷地では、冷涼な気象を活かして加工・業務用キャベツの夏どり栽培が行われている。しかし、夏季の乾燥によりカルシウム欠乏が原因とされる中枯れ（以下、チップバーン）の発生が問題となっている。そこで、本症状が発生しにくい品種を選定する。

[成果の内容・特徴]

1. 14品種・系統を供試した栽培で、チップバーンの発生は「初恋」（慣行品種）、「藍天」等の品種で少ない（データ省略）。
2. このうち結球の肥大に優れるなど加工・業務用に適する3品種の中では、チップバーン発生葉数は「藍天」で最も少ない（図1）。
3. 加工・業務用出荷する栽培において、「藍天」は8月から10月上旬の収穫の作期で可販株率が8割以上と高く、約5～6 t/10aの可販収量が得られる（表1）。
4. 特に9月及び10月上旬収穫では「初恋」に比べて病害及び裂球による廃棄も少ない（表2、外観は図2）。

[成果の活用面・留意点]

1. 高冷地研究室の露地圃場（真庭市蒜山、標高約460m、黒ボク土）で栽培試験した結果である。
2. 高温期の栽培となるため、ホウ素を含む土壌改良資材や葉面散布剤を施用するとともに、防除暦に準じて病虫害防除を行う。黒腐病やべと病等については、特に留意して防除を行う。
3. 本品種は、根こぶ病への抵抗性はないため、ランマンフロアブルの苗への灌注、フロンサイドSCの定植前の全面散布土壌混和等の防除を行う。
4. 7月収穫の作期では、本品種は球高がやや高くなるため加工・業務用にやや不適であり、「初恋」が適する。
5. 低温となる10月中下旬収穫では、裂球が遅くアントシアンが発生が少ない「なつおこ」が適する。



[具体的データ]

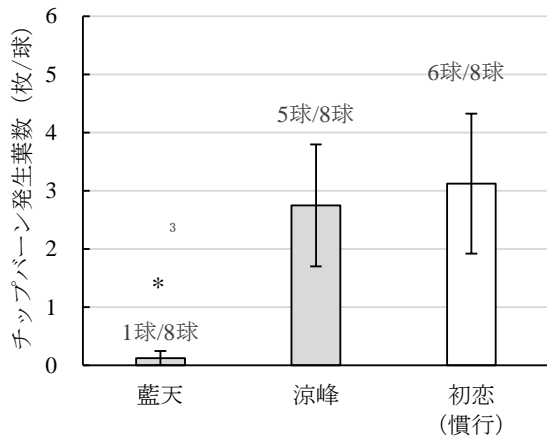


図1 トンネル保温した栽培でのチップバーン発生葉数及び発生球数の品種間差異

図2 「藍天」及び「初恋」の結球部の外観（9月収穫）

注1) 誤差線は標準偏差
 注2) 図中の数字は、発生球数/調査球数
 注3) *は慣行の「初恋」との間に5%水準で有意差があることを示す (Dunnnett 法)

表1 「藍天」及び「初恋」の実証栽培における収量性

品種	株間 (cm)	定植	収穫	栽培株数	出荷株数	可販株率 (%)	出荷重量 (kg)	可販収量 (t/10a)	出荷結球重 (kg/球)
藍天	30	4/26	7/10	329	256	78	300	4.2	1.17
初恋	30	5/2	7/16	444	426	96	579	6.0	1.36
藍天	30	5/27	8/8	448	(402)	(90)	(474)	(4.9)	(1.18)
初恋	30	6/3	8/21	446	(402)	(90)	(545.5)	(5.6)	(1.36)
藍天	30	6/25	9/17	465	396	85	563	5.6	1.42
初恋	30	7/3	9/26	456	278	61	366	3.7	1.31
藍天	30	7/17	10/9	223	199	89	286	5.9	1.44
藍天	40	7/17	10/7	170	150	88	306	6.2	2.04
初恋	30, 40	7/17	10/7	223, 173	(裂球、芯割れの多発により出荷困難)				

注1) ()内は10kg規格箱出荷が可能な0.8~1.0kgの可販球も含めた値; 出荷の都合で「藍天」の収穫がやや早かったため、本作期のみ参考として集計

注2) 2品種ともに、各収穫日において出荷したコンテナに対して出荷先からのクレームはなかった

表2 「藍天」及び「初恋」の実証栽培における廃棄の原因

品種	株間 (cm)	定植	収穫	栽培株数に占める圃場及び調製時の廃棄株率 (%)						
				欠株	小玉	裂球	結球不良	病害	虫害	不明・その他
藍天	30	4/26	7/10	0	16	0	1	3	0	2
初恋	30	5/2	7/16	0	2	0	0	0	0	2
藍天	30	5/27	8/8	0	4	0	0	1	3	2
初恋	30	6/3	8/21	0	2	0	0	3	2	3
藍天	30	6/25	9/17	1	2	0	0	5	4	2
初恋	30	7/3	9/26	0	14	2	2	11	7	3
藍天	30	7/17	10/9	0	4	2	0	0	2	2
藍天	40	7/17	10/7	1	0	9	1	1	1	0
初恋	30, 40	7/17	10/7	(裂球、芯割れの多発により出荷困難)						

[その他]

研究課題名：加工・業務用キャベツの周年安定供給技術の確立

予算区分・研究期間：県単・令4~6年度

研究担当者：佐野大樹、田村尚之

関連情報等：1) 試験研究主要成果、[令3 \(43-44\)](#)